

母親向け新聞編集長

藤本 裕子<sup>さん</sup>



母親たちへのメッセージが詰まったコラム集を出版した藤本さん  
＝トランタンネットワーク新聞社

# 「百万母力、 発揮して

## 10年連載のコラム出版

母親向けの新聞を製作しているトランタンネットワーク新聞社（横浜市神奈川区）編集長の藤本裕子さんが、新聞に10年間連載したコラムを集めた「百万母力」（論創社）を出版した。社会に子育てへの理解を訴え、母親に夢を持つと呼び掛ける、藤本さんからのメッセージが詰まっている。

（米本 良子）

藤本さんは1956年生まれ。全日空の客室乗務員として働いた後、3女を出産。育児をしながら慶大経済学部を卒業し、95年に同社を設立。99年に母親の夢と自立を応援する「お母さん業界新聞」を創刊、2004年からは人生をテーマにした「リブライフ」、08年には母の心を伝える「お母さん夢を持つ」という内容が多いが、講演会やイベントを無断欠席したりする母親には「社会人であることを忘れるな」と厳しく活を入れることもある。

コラムを通じて母親や社会に声を上げてきた10年。確かにおしゃべりや旅行など物質的な「夢」をかなえる母親は増えた。しかし人間関係は希薄化し、虐待やいじめなど子どもを取り巻く環境は厳しくなったと感じるという。

「物ではなく、心に広がる幸せ」を取り戻したいと、最近のコラムは「お母さんの心」を呼び覚ます内容に変化した。同書のタイトルも「百万母力」。本来持っている「母力」の発揮を願うとともに、「お母さんはすごい」というメッセージを全世代に届けたい」と話している。

3紙で一貫して続けてきたのが、自身が執筆するコラム「八面六臂」。タイトルには「母親の世界は狭い」と思われがちだが、実際は家庭から地域活動まで多方面で活躍しているという思いを込めた。同コラム約100本をまとめたのが本書だ。

1575円（税込み）。

コラムには本音をぶつけている。「子育て期は我慢の時期ではない」「お母さん

（444）4030。